J尺東日本ニュース





2022 年 7 月 14 日 東日本旅客鉄道株式会社

イギリス最大級のジャパンフェスティバルに出展!

~鉄道発祥の地で「鉄道開業 150 年 を盛り上げ日本の魅力を発信します~

- ○2022 年は、1872 年(明治5年)10 月 14 日に、イギリスから輸入した蒸気機関車を使用し、日本初の鉄道が開業してから 150 年を迎える節目の年です。
- OJR 東日本ロンドン事務所は「鉄道開業 150 年」を盛り上げる取組みとして、イギリス最大級のジャパンフェスティバルである「HYPER JAPAN FESTIVAL 2022」にブースを出展し、日本の鉄道の歴史や鉄道によるお得な旅を紹介します。
- ○あわせてイギリスで事業拡大を進めているデジタル自販機を活用して、会場内限定で 150 年にちなんだ 1.50 ポンドセールを実施し、新たな魅力を体験していただきます。
- ○今後も、「鉄道開業 150 年」を通じて日本の鉄道を盛り上げていくとともに、世界を舞台に、より豊かなライフスタイルを提供していきます。

1. 「HYPER JAPAN FESTIVAL 2022」概要

2010 年から開催されている「HYPER JAPAN FESTIVAL」は、漫画やアニメ、ファッション、食、伝統文化など様々な日本の魅力を体験できるイギリス最大級のジャパンフェスティバルです。日本好きの 20~40 代を中心に幅広い層がリアルな日本を求めて集まります。コロナ禍におけるオンライン開催を経て、3 年ぶりにリアルで開催されます。

■日 時 : 2022年7月22日~24日

■場 所 : Evolution London(□ンドン)

■参加者数(主催者予想): 3万人(3日間累計)







2019 年開催時の写真



ブースイメージ

2. 出展内容(予定)

日本の鉄道の魅力紹介

JR EAST PASSをはじめとした訪日外国人向けの鉄道パスの PRを通じて、お得で楽しい日本の鉄道の旅をご案内します。また、ブース内では新幹線やサフィール踊り子、リゾートしらかみ等の紹介とともに、新幹線ぬいぐるみを使った撮影をお楽しみいただけます。



新幹線ぬいぐるみ

■ 1号機関車(150形式)紹介

日本で初めて鉄道が開業した際、鉄道先進国イギリスから蒸気機関車 10 両を輸入しました。そのうち、現在、日本の鉄道博物館に展示されている「1号機関車(150形式)」をパネルで紹介し、日本とイギリスのつながりを発信します。また、現在販売している「純金製1号機関車」のモデルを、専用リーフレットを用いてPRします。



1号機関車(150形式) ※鉄道博物館提供

■ デジタル自販機による会場内限定 1.50 ポンドセール

イギリスで事業拡大しているデジタル自販機を会場内に設置し、 150年にちなんで通常 1.89 ポンド~2.50 ポンドで販売してい る商品を 1.50 ポンドでお買い求めいただけるお得なキャンペーン を行います。またオリジナル新幹線メモ帳を、特別に自販機で販 売いたします。



マンチェスターに設置された自販機

■ 「From AQUA 谷川連峰の天然水」紹介

「From AQUA 谷川連峰の天然水」は株式会社 JR 東日本クロスステーションが製造・販売するミネラルウォーターです。 谷川連峰の天然水によるまろやかでスッキリした味わいが特徴であるほか、「落ちないキャップ」を採用しました。 このたび、デジタル自販機を活用して今後の販路拡大を見据えたマーケティング調査を実施します。



From AQUA